

イングランドにおけるフィールド学習 —FSC のコースの特色—

○三宅志穂, 野上智行

MIYAKE Shiho, NOGAMI Tomoyuki

神戸大学大学院, 神戸大学発達科学部

イングランド, フィールド学習, FSC, 野外生態学, 環境理解学習

1. はじめに

1943年に設立されたFSC(Field Studies Council)は「全ての人のための環境教育」を標語に, 子どもたちから一般の人々にいたるまで幅広い対象に対して, フィールド学習を通してフィールドワークに関する技能や知識を提供している機関である。本研究では, FSCの学習プログラムを分析し, その特徴を考察する。

2. 1997年度の「一般の人のためのコース」

FSCでは, 1つの学習プログラムを「コース(course)」と呼んでいる。FSCが1997年度「一般の人のためのコース」として展開するものは, 合計527ある。表1には, コースの内容とその数を示している。各コースは4つのレベル—O/誰でも参加できる, B/初心者対象, I/中級者以上の人対象, A/上級者対象—に分けられており, 参加者は自分の能力に応じたコースを選択することができる。

3. マラム・ターン・フィールドセンター

マラム・ターン・フィールドセンター(Malham Tarn Field Centre)はヨークシャー・デールズ国立公園内の南方, 標高381メートルに位置し, その敷地は全国自然保護区(National Nature Reserve)に属している。1997年度には, これらの環境を利用してフィールド学習を行う「一般の人のためのコース」が合計13コースほど予定されている。

4. 生徒のためのコース, 教師のためのコース

生徒のためのコースは金曜日からの1週間である。コースの中での学習は仮説—実験という方法を取りながら, プレゼンテーションやデータ分析を実際に行うことによって, 広い範囲の技能や技術を獲得することが目的とされる。学習内容は, 学校の要請に応じながら表2のようなトピックの組み合わせで構成される。

教師のためのコースでは, ナショナルカリキュラムのキーステージ1とキーステージ2の教師を対象にしている。すべてのコースは教師とFSCのアドバイザーがともに相談した上で, ナショナルカリキュラムの要請に応じながら計画される。コースでの学習内容は, 学校の要請に個別に応じながらトピックの組み合わせで構成される。

表1 FSC1997年度「一般の人のためのコース」とその数¹⁾

歩くことと探検	66
花と植物	74
鳥と動物	69
生態学と自然保護	30
歴史学と建築学	34
家族と子どもたち	26
トレーニング	33
工芸	16
彩画と描画	108
写真	32
その他	39

表2 マラム・ターンFCのGCSEトピックと内容の例²⁾

「トピック」	
①自然の中の川1: 下流の変化	
②自然の中の川2: 曲がった部分とまっすぐな部分	
③高地の農業	
④観光とレクリエーション	
⑤石灰岩がある風景	
⑥採石: 場所(土地)の利用に関する争い	
⑦開拓の学習	
⑧地域の気候	
⑨さまざまな土地利用における水の浸透率の学習	
⑩都市の土地利用に関する学習	
⑪コース・ワークの1日	
「内容の一例」	
⑤石灰岩の風景	
ねらい1: 石灰岩地域の古代の地形を学ぶ。	
ねらい2: 石灰岩地域に流れる川の炭酸カルシウムの濃度について学ぶ。	
スキル	1日歩いて, 地形を観察し, 観察したことを書き取り, フィールドスケッチをしながら, 石灰岩の中にある風景を理解すること。石灰岩の溝を調べることを含めて, 浸食の過程, 風化の過程, 堆積の過程を調査する。午後の講義ではその日採集した川の水を化学的に分析する。

5. おわりに

イングランドには, FSCをはじめ他にも地方当局に所属するフィールドセンターやアウトドアエデュケーションセンターなどもある。これらの機関の具体的な運営や構想をさらに調査, 研究することによって, わが国における環境教育の展開に示唆が得られるものと考えられる。

6. 参考文献

- 1) FSC COURSES' 97. Field Studies Council, 1997.
- 2) Malham Tarn Field Centre Geography G.C.S.E. Topics. FSC MALHAM TARN, n.d.